

## 社会福祉研究

### 社会福祉研究

2単位 3年(後期)

檜田 美雄・准教授/社会創生学科

**【授業目的】**社会学の立場から社会福祉学を講じる。現代社会は福祉社会である。20世紀において社会福祉は、ケインズ主義の下、経済発展の動因であった。21世紀では、社会福祉は、人間のデータベース的管理の基盤となろうとしている。テキストを用いながら、社会福祉の現代社会的基盤を論じよう。

**【授業概要】**社会学の立場から考える社会福祉の研究

**【キーワード】**福祉社会学, 社会政策, 援助, 共生, セルフヘルプグループ, インタビュー論, 社会福祉と現代社会

**【先行科目】** [先行科目]

**【関連科目】** [関連科目]

**【履修上の注意】** 教科書は生協に取り寄せてあるので(定価 1700 円), そこから購入すること。また, 参考書の一部は高価だが読みがいがある。古本でよいかから買ってよむとよい。出欠確認は毎回行う。とりわけ, 初回のオリエンテーションは重要なので, 欠席しないようにせよ。欠席者には理由を問う。なお, 全学共通教育では「ボランティア論(木曜 5・6 限前期)」が, 関連科目である。なお, 受講学人数にもよるが, 複数回の小論文執筆が課せられることを覚悟してほしい。大学での学習成果は, 書いたレポートの数にほぼ比例すると思われるからだ。また, ダイソーでの買い物などの宿題も課せられる。日本のグローバリゼーションの状況を身をもって看取してもらう必要があるからだ。

**【到達目標】** 現代社会を学ぶことと, 社会福祉を学ぶことがどのようにつながっているのか講義する

**【授業計画】**

- 1.0. 檜田によるイントロダクション:現代社会論として福祉を考える。セルフヘルプグループ論。
- 2.1. 社会福祉とは
- 3.2. ウェルビーイングタウン社会福祉って何だろう
- 4.3. 福祉のしくみ
- 5.4. レポートを書いてみよう(消費社会化をテーマとして)
6. まとめ

**【成績評価】** 出席+テストおよびレポート

**【再試験】** おこなわない

**【教科書】**

- ◇ 岩田正美ほか著 1999『ウェルビーイングタウン社会福祉入門』有斐閣(教科書)

- ◇ 参考書 『福祉社会事典』弘文堂。
- ◇ 齋藤純一編『講座・福祉国家のゆくえ 5 福祉国家:社会的連帯の理由』ミネルヴァ書房。三重野卓・平岡公一編『福祉政策の理論と実際:福祉社会学研究入門 改訂版』東信堂
- ◇ 石川准・倉本智明編著『障害学の主張』明石書店 2002
- ◇ メイナード著檜田・岡田訳『悪いニュースをどう伝えるか』勁草書房 2004
- ◇ コリン・バーンズ他(杉野昭博他訳)『ディスアビリティスタディーズ:イギリス障害学概論』明石書店

**【参考書】** [参考資料]

**【WEB 頁】** <http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/>

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219398>

**【連絡先】**

⇒ 檜田(工学部キャンパス SVBL 棟3階プロジェクト研究室1に常駐。1号館南棟1階1S19 はときどき。 , 088-656-9512, HCB00537@nifty.ne.jp) Mail (オフィスアワー: 火曜日14:00-15:00SVBL棟3階プロジェクト研究室(面談申込書あり, 檜田研ドアに掲出)。)

**【備考】** 平成 22 年度は後期の金曜日 3・4 限に開講される。

**Target)** 社会学の立場から社会福祉学を講じる。現代社会は福祉社会である。20世紀において社会福祉は、ケインズ主義の下、経済発展の動因であった。21世紀では、社会福祉は、人間のデータベース的管理の基盤となろうとしている。テキストを用いながら、社会福祉の現代社会的基盤を論じよう。

**Outline)** 社会学の立場から考える社会福祉の研究

**Keyword)** *sociology of welfare, social policy, 援助, 共生, SHG, インタビュー論, 社会福祉と現代社会*

**Fundamental Lecture)** [先行科目]

**Relational Lecture)** [関連科目]

**Notice)** 教科書は生協に取り寄せてあるので(定価 1700 円)、そこから購入すること。また、参考書の一部は高価だが読みがいがある。古本でよいから買ってよむとよい。出欠確認は毎回行う。とりわけ、初回のオリエンテーションは重要なので、欠席しないようにせよ。欠席者には理由を問う。なお、全学共通教育では「ボランティア論(木曜 5・6 限前期)」が、関連科目である。なお、受講学生数にもよるが、複数回の小論文執筆が課せられることを覚悟してほしい。大学での学習成果は、書いたレポートの数にほぼ比例すると思われるからだ。また、ダイソーでの買い物などの宿題も課せられる。日本のグローバル化の状況を身をもって看取してもらう必要があるからだ。

**Goal)** 現代社会を学ぶことと、社会福祉を学ぶことがどのようにつながっているのか講義する

**Schedule)**

1. 0. 榎田によるイントロダクション:現代社会論として福祉を考える。セルフヘルプグループ論。
2. 1. 社会福祉とは
3. 2. ウェルビーイングタウン社会福祉って何だろう
4. 3. 福祉のしくみ
5. 4. レポートを書いてみよう(消費社会化をテーマとして)
6. まとめ

**Evaluation Criteria)** 出席+テストおよびレポート

**Re-evaluation)** おこなわない

**Textbook)**

- ◇ 岩田正美ほか著 1999 『ウェルビーイングタウン社会福祉入門』有斐閣(教科書)

- ◇ 参考書 『福祉社会事典』弘文堂。
- ◇ 齋藤純一編 『講座・福祉国家のゆくえ 5 福祉国家:社会的連帯の理由』ミネルヴァ書房。三重野卓・平岡公一編 『福祉政策の理論と実際:福祉社会学研究入門 改訂版』東信堂
- ◇ 石川准・倉本智明編著 『障害学の主張』明石書店 2002
- ◇ メイナード著 榎田・岡田訳 『悪いニュースをどう伝えるか』勁草書房 2004
- ◇ コリン・バーンズ他(杉野昭博他訳) 『ディスアビリティスタディーズ:イギリス障害学概論』明石書店

**Reference)** [参考資料]

**Webpage)** <http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/>

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219398>

**Contact)**

⇒ Kashida (SVBL3F\_1, +81-88-656-9512, HCB00537@nifty.ne.jp) MAIL (Office Hour: 火曜日14:00-15:00SVBL棟3階プロジェクト研究室(面談申込書あり, 榎田研ドアに掲出). )

**Note)** 平成 22 年度は後期の金曜日 3・4 限に開講される。